



長野県福祉大学校便り

令和6年6月
第24号

夢に向かい 輝け!
羽ばたけ! 105名!!



保育学科



介護福祉学科

入学生62名を迎える、計105名での令和6年度が始まりました。

意欲に溢れ、将来の福祉業界を引っ張っていくであろう皆さん方に職員一同大きな期待をしているところです。

「人」を相手に仕事をするということは、とても大変なことです。とてもやりがいのある仕事です。そのやりがいのある仕事に就こうと、一生懸命学んでいる皆さん方はとても輝いています。

少子化、高齢化が叫ばれ、将来に期待が持てない不安な世の中が続いている。そのような時代であっても、自分を信じ、しっかりと目標に向かって、自信と希望を持ちながら果敢に挑んでいけば、明るい未来が見えてきます。そのような頑張り(努力)をしている人のことを周りの誰かが必ず見てくれています。それは、今一緒に学んでいる仲間や先生方かもしれませんし、今まで支えてくれた家族や友人かもしれません。

皆さん方の周りにはたくさんの人たちが見守ってくれています。その出会いや関わりを大切にしながら、福祉大学校での学生生活を有意義なものにしていただきたいと思います。

私たち職員一人ひとりも、学生の皆さんとともに学び、挑戦を重ねていきます。

校長 熊谷 満



教務室	事務室	校長	事務長
中村 伸	水石 柳澤 平林	木澤 中村 竹村	松浦 伊藤 春日 田丸 鈴谷 熊谷 河西
佐知子 寿美子	晃美佐子	千波 高弘	千枝 亞紀子 聰美咲 玲子 正子 恵美
英理		智子	

令和六年度職員



保育学科1年生

福祉大に入学して

入学早々授業が沢山、覚えることも沢山。目が回りそうな日々を過ごしています。そんな忙しい学校生活も、友達や先輩方のおかげで楽しく乗り越えられています。

特に私はピアノが初心者なので、とても不安がありました。そのことをクラスの友達に相談すると早く練習に付き合ってくれたり、楽譜を詳しく教えてくれたり周りに支えられ本当に感謝しています。

これから2年間、子ども達をいつも笑顔にできるような保育士になるために皆と切磋琢磨しながら夢に向かって頑張っていきたいと思います。(向山ひな)



久々に保育学科2年生に迎えられた入学式。45名が新たな始まりを迎えるました。その後2ヶ月が過ぎ、お姉さん、お兄さん先生として保育園での演習も始まるなど、専門的な学びが始まっています。これからさらにレポートや様々な課題など徐々に増え忙しい日々を迎えていきます。新たな出会い、経験をしている1年生。皆で支え合い高め合い、夢の実現へ向かって歩み続けていくことを願っています。

(1年担任 春日聰)

「この仲間と一緒に」

温かい先輩や先生方に囲まれ少しずつこの生活にも慣れてきました。印象に残っているのが、先日行われたスポーツ大会です。まだクラスの仲間ともあまり話をていなかったのですが、一緒に体を動かしたりレクリエーションをしたり、ぐっと仲良くなった気がします。これからこの仲間と一緒に保育士を目指すのだなと感じ、ますます頑張っていきたいと思いました。

(伊藤颯紀)



童謡唱歌を学んで

「子どもたちと一緒に」

入学して間もないですが早速、併設されている保育園へ入り、子どもたちと沢山交流をしています。お昼休みに遊んだり、絵本を読んだり、子どもたちの前ではまだ緊張しますが、元気でとても可愛い子どもたちなのでとても癒され励みになっています。これから小さい頃から保育士になるという夢を叶えるために、日々勉強に励み、誰からも愛され信頼される保育士を目指していきたいと思います。

(三浦璃子)



今後の主な予定

4月～3月	面接対策講座(保1・2・介護) (全12回) *専門の外部講師による
6月22日(土)	オープンキャンパス1回目
6月26日(水)	施設見学(保1)
7月3日(水)～10日(水)	地域生活支援実習(介)
8月2日(金)	オープンキャンパス2回目
8月5日(月)～30日(金)	保育実習Ⅱ・Ⅲ(保2)
8月26日(月)～9月6日(金)	学外演習(介)
9月24日(火)～10月10日(木)	施設実習(介)
10月25日(金)～26日(土)	ひまわり祭
10月31日(木)～11月21日(木)	介護総合演習(介)
1月20日(月)～3月7日(金)	保育実習I(保1)
2月22日(土)	卒業記念音楽会
3月5日(水)	卒業式



歓迎会



絵本をもらったよ



絵本を読み聞かせしてみよう



食後のひととき



全校みんなでパチリ

保育学科2年生

この1年、たくさん悩むことでしょう。苦しいこともあるでしょう。せつな
い思いをすることもあるかもしれません。今は手探りで不安も迷いも多いことと思いますが、もがきふんぱりがんばったこの先に、きっと一筋の光・
明るい未来・輝かしい希望があることでしょう。この迷い悩み苦しんでいる今
が、いつかなつかしく思い返される時がきます。きっとみんなならできる!
乗りこえられる! がんばれ、30期生!!! (2年担任 松浦 亜紀子)



実習発表会

「仲間の大切さ」

2年生になって感じたことは、同じ保育の道に進む仲間の大切さです。2年生になるとすぐに就職活動が始まり、同時に幼稚園実習・施設実習などもありとても忙しい日々が続いています。また、ピアノもなかなか上手く引けず何度も落ち込む時があります。ですが、毎日支え合って楽しませてくれる仲間のおかげでめげずに続けることができています。同じ夢を持つ仲間だからこそできる相談や支え方があるなと気づきました。卒業まで皆と頑張りたいです!! (伊藤 良菜)

「2年生になって」

私たち2年生は、1年生の頃に比べて学生会や実習、就職活動などが始まり、とても忙しい日々を送っています。

入学したばかりだと思ったらもう卒論かあ、と時間が過ぎていくのが早く感じますが、先輩が卒業し、新1年生が加わって新体制になった今だからこそ出来ることを頑張ろうと思っています。

この先進む道はそれぞれ異なりますが、自分たちの夢に向けて真剣に取り組んでいこうと思います。大変だと感じることもあると思いますが、みんなで助け合い、楽しみながら残り僅かな学生生活を過ごしていきたいです。30期生頑張ろうね! (鈴木 未羽)



「これなーに?」

「就職に向けて」

私は入学当初から児童養護施設で働くことを思っていました。1月に実習に行ってみるとすごく大変で悩むことが多くありました。夢と現実では違うことが多くて辛いものもありましたが、子ども達との関わりを通してこの仕事に就きたいという気持ちが強くなりました。これから就職に向けて本格的に動き始めるので、友達と助け合いながら頑張って行こうと思います。みんなで夢に向かって頑張ろうね~!! (原田 明日花)



面接対策講座



園児さんと



入学式園児さんといっしょに

「スポーツ大会」

4月にスポーツ大会がありました。それぞれのチームで団結し合いながら競技を行いました。ミスをしてしまった時にはみんなで励まし合ったり協力したりすることで、クラスみんながさらに仲良くなりました。放課後に学年を超えて練習している姿やスポーツ大会で他学年の応援を学年全員がしている姿から、先輩・後輩関係なく交流することができて楽しかったです。

これから、卒業記念音楽会や文化祭、実習などでクラス・学年を超えて協力する場面でも団結して頑張っていきたいと思います。

(河西 萌夏)



スポーツ大会 がんばろう



いっしょにやってみよう



地震体験



スポーツ大会

介護福祉学科

介護福祉学科第30期生。今年は久しぶりに17名（内男子3名）の大所帯となりましたが、この原稿を執筆中の現在まで一人の欠席者もなく元気にスタートを切ることができました。制度や体のしつみなど難解な言葉に悪戦苦闘している声ちらほら聞こえますが、大丈夫！一年後にはあらゆる言葉を駆使して会話ができるようになります。そのためのカリキュラムや対策を準備しています。みんなで楽しく学んでいきましょう！（担任 水石 晃）

「福祉のプロを目指して」

入学して忙しい日々ですが、講義や演習を通して介護についての知識と理解が深まっていると感じています。初めての実習が迫っているため緊張や不安もありますが、多くの学びを得られる有意義な実習にしたいです。介護福祉学科17名は優しくて思いやりのある素敵な人たちです、ルーム長として意見交換の時間を大切にしながら、みんなの魅力が発揮できるクラスになるようにサポートしていきたいです。この1年は楽しいことばかりではなく、大変な事や辛い事もあるかもしれません、みんなで支え合って福祉のプロを目指して頑張りましょう。（ルーム長 吉井 陽菜）



視覚障害当事者交流



車いす体験

「介護福祉士を目指して」

私は介護福祉士になる夢を叶えるため、日々授業に取り組んでいます。介護の授業は専門的で難しいことばかりで思うようにいかない自分に「本当に介護福祉士になれるのかな？」と不安に思うこともあります。しかし、できなかったことができるようになると嬉しさや達成感から介護の楽しさを実感することができます。これを糧に介護の知識を身に付け、介護福祉士になれるよう頑張りたいです。（吉澤 伶奈）



白杖体験

「悪戦苦闘の日々」

まだ5月なのに覚えることが山のようになりとても大変です。一年で国家資格を取ることの介護福祉学科では毎日の授業で重要な言葉が出てきます。それを覚えるのに必死の毎日です。保育学科とは違い一日中5限まで、授業の内容もずつしりと濃く、帰るのが6時近くになりました。正直慣れるだろうと思っていましたが、1ヶ月たった今でもかなりしんどいです。ですが30期生のみんなで支え合い最後までもがき苦しむと思います。

（小林 奎輝）



食事介助体験



高齢者疑似体験

「楽しい学校生活」

日々新しい知識や体験を得ながら楽しく学校生活を送っています。なかでも高齢者疑似体験や白杖体験では、実際に体感してみることで、「当事者の方が何を感じているのか」や「どんな支援があるといいのか」などを学ぶことができました。初めて聞く専門用語などもあり、勉強はとても大変ですが、17人のクラスメイトと協力し励まし合いながら、実習や国家試験を乗り越え、この1年間の思い出を作りたいと思います。（森川 愛弓）



高齢者疑似体験



介護学科 スポーツ大会